

「デジタルサイネージ」を活用した広告事業の実証実験開始について ～ お取引先の広告支援に向けて店舗機能を強化への試み、大阪府内信金で初 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、令和6年12月から株式会社野村総合研究所（本社 東京都千代田区、代表取締役社長 柳澤 花芽）と協業し、営業店ショーウィンドウを活用したデジタルサイネージ（映像表示モニター）を設置し、お取引先企業等の広告配信を行う実証実験を大阪府内の信用金庫で初めて開始します。

本実証実験で、デジタルサイネージの活用によるお取引先企業等の価値向上に資する広告支援サービスの有効性を検証するとともに、事業化に向けたノウハウの蓄積を図ってまいります。

当金庫は今後とも「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、お客さまの多様なニーズへの対応や地域の価値向上のため、新しいサービスの提供に取り組んでまいります。

記

1. 実証実験の概要

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| (1) 実施期間（予定） | 令和6年12月から2カ月間程度 |
| (2) 実施店舗 | 本店営業部、梅田支店、本町支店 |
| (3) 広告主となる対象 | 当金庫とお取引いただいている法人・個人事業主のお客さま |
| (4) 広告形式 | 放映時間1企業1枠・15秒、動画または静止画 |

※音声はできません。



デジタルサイネージ（本店営業部）



サイネージ広告のイメージ
（株式会社野村総合研究所 提供）



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

以上

